

予算決算委員会 社会文教分科会

「議会による行政評価」ステップ1（1日目）

期日：令和6年7月22日（月）9:00～

場所：第2委員会室

1 開会

2 座長挨拶

3 執行機関挨拶

4 説明及び質疑

（1）いいだ未来デザイン 2028 中期計画 3年間〔令和3～5年度〕の振り返りについて

ア 基本目標3 “結いの心” に根ざす教育を実践し、豊かな心とリニア時代を生きる力を育む

【説明者：秦野教育次長】

イ 基本目標5 文化・スポーツを通じて人と地域の輝き・うるおいをつくる

【説明者：秦野教育次長】

ウ 基本目標6 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

【説明：山崎こども未来健康部長】

説明を受けての所感、評価・枠組み等の意見交換

（2）いいだ未来デザイン 2028 後期計画 素案「基本目標の枠組み個票」について

ア 飯田（ここ）で育って・育ててよかったと実感できるまちづくり

【説明：山崎こども未来健康部長】

5 その他

6 閉会

【参考】

評価する中期計画の基本目標

基本目標3	“結いの心”に根ざす教育を実践し、豊かな心とりニア時代を生きる力を育む	社会文教分科会	7月22日
基本目標5	文化・スポーツを通じて人と地域の輝き・うるおいをつくる	社会文教分科会	7月22日
基本目標6	結婚・出産・子育ての希望をかなえる	社会文教分科会	7月22日
基本目標4	豊かな「学びの土壌」を活かした「学習と交流」を進め、飯田の自治を担い、可能性を広げられる人材を育む	連合審査会	7月22日
基本目標7	「市民総健康」と「生涯現役」をめざす	社会文教分科会	7月23日
基本目標8	共に支え合い、自ら行動する地域福祉を充実させる	社会文教分科会	7月23日

評価する後期計画（素案）

タイトル	説明の場	
飯田（ここ）で育って・育てて良かったと実感できるまちづくり	社会文教分科会	7月22日
市民が将来にわたり地域に誇りと愛着を持てるまちづくりを進める	連合審査会	7月22日
支えあい、誰もが健やかに、いきいきと暮らすことのできるまち	社会文教分科会	7月23日
住民同士の助け合いによる地域づくりを進め、安全・安心な暮らしを実現する	連合審査会	7月23日

2024（令和6）年度「議会による行政評価」評価の視点

[R6. 7. 19 段階](#)

1 中期計画の評価の視点

- (1) 基本目標から戦略（考え方）を上から下へ俯瞰する視点で達成度、未来ビジョンへの貢献度等々を評価する。
- (2) 戦略（考え方）から基本目標を仰視する視点で、中期計画3年間の戦略の取り組みを進捗状況確認指標や重要業績評価指標(KPI)を考慮しながら基本目標の貢献度・成果等を評価する。
- (3) 評価にあたっては、各区分の「評価シート」に記載されている執行機関側の自己評価が妥当であるか、について確認しながら進める。
- (4) KPIの数値目標の捉え方については、基本目標に対する成果を評価する上で重要な指標であるが、取り組みの成果に直接結びつきにくい指標もあることから、指標を定量的、定性的に掴むよう努め、取り組みの内容、方向性を評価する。

2 後期計画（素案）へ向けての提案の視点

- (1) 基本目標の「枠組み」と「ねらい」（後期4年間の取組の方向性）の考え方は妥当か。不足していると考ええる事項がないか。
- (2) 後期計画（素案）の基本目標の「ねらい」を定めるための、中期計画3カ年の振り返りや新たな視点等は妥当か。不足していると考ええる事項がないか。
- (3) 「戦略を定めるための要素」（後期4年間の戦略の方向性）は、基本目標の「ねらい」と合っているか。不足していると考ええる事項がないか。

3 後期計画（原案）へ向けての提言の視点（仮）

- (1) 後期計画（原案）の説明を受け、方向性や、施策の選択、集中、重点化の視点からの提言を行う。

★今後、追記・修正を想定